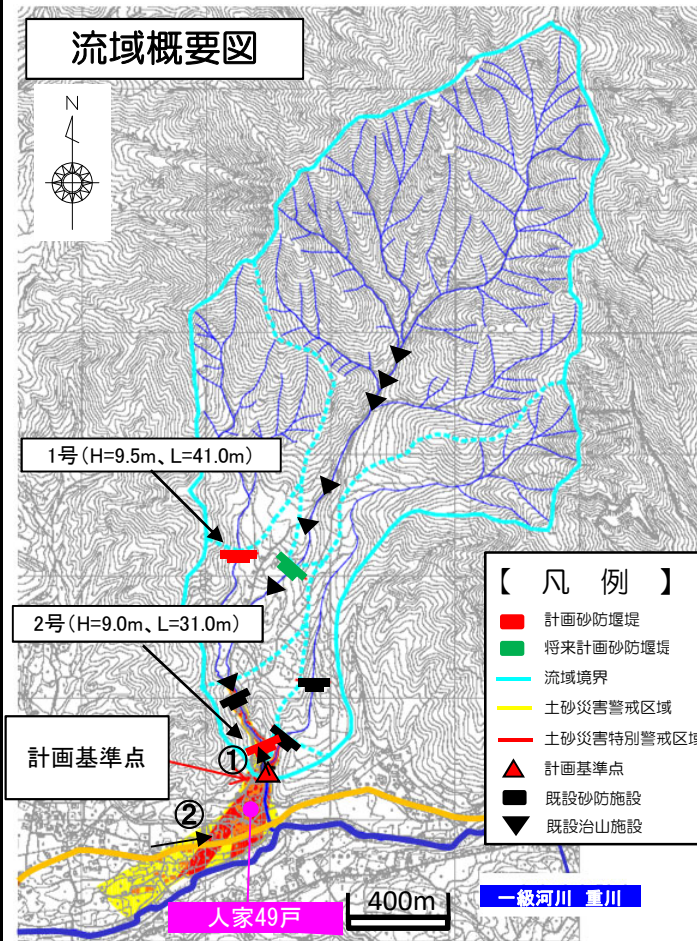


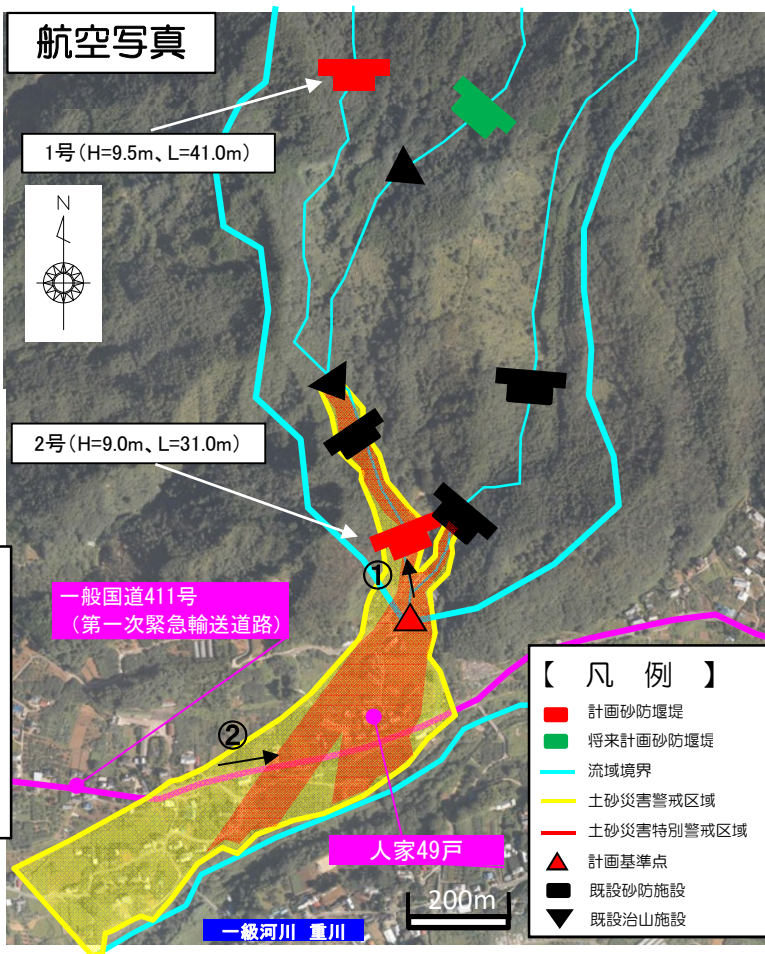
1. 事業説明シート

事業名	砂防事業 [通常砂防事業 (国補)]		事業箇所	甲州市塩山上小田原	地区名	天狗沢 (テングサワ)	事業主体	山梨県																																						
(1) 事業の概要					(3) 事業の妥当性評価																																									
①課題・背景 本溪流は、甲州市の北東部山間地に位置し、流域面積3.05km ² の土石流危険溪流である。流域内は崩壊や渓岸浸食が進行し、渓床には不安定土砂、転石が堆積しており、台風や集中豪雨時には、土石流発生の危険が高まっている。保全対象には人家49戸、国道411号（第一次緊急輸送道路）が存在しているため、土石流が発生すると甚大な被害を及ぼす可能性がある。このため、砂防堰堤を早急に設置し、土砂災害を未然に防止する必要がある。					妥当 妥当でない																																									
②整備目標・効果 □主要目標 ○土石流被害の防止 ・災害実績 無 ・土砂整備率 29% < 70%未満※ ・重要公共施設の有無 有 (国道) (保全対象=人家49戸、国道470m) □副次目標 ー □副次効果 被災時の被害波及の防止 (緊急輸送道路)					①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か) <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない 砂防法第5条に基づいており、行政が行うことが妥当 ②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか) <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない 砂防法第6条に基づいており、砂防管理者の県が行うことが妥当 ③経済妥当性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総事業費</td> <td>620 百万円</td> <td>工期</td> <td>R6 ~ R15</td> <td>基準年</td> <td>R5</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>493 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">684 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>493 百万円</td> <td>一般資産被害抑止</td> <td colspan="2">159 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>百万円</td> <td>人身被害抑止</td> <td colspan="2">38 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>公共土木施設等被害</td> <td colspan="2">13 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>その他※</td> <td colspan="2">474 百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">B/C</td> <td colspan="3" style="text-align: right;">1.4</td> </tr> </table> ※その他は、応急対策 (家計)、人的被害 (精神的損失) 費用便益比 (B/C) は、国の採択基準1.0を超えている。				総事業費	620 百万円	工期	R6 ~ R15	基準年	R5	経済効率性	費用	493 百万円	便益	684 百万円		建設費	493 百万円	一般資産被害抑止	159 百万円		維持管理費	百万円	人身被害抑止	38 百万円				公共土木施設等被害	13 百万円				その他※	474 百万円		B/C			1.4		
総事業費	620 百万円	工期	R6 ~ R15	基準年	R5																																									
経済効率性	費用	493 百万円	便益	684 百万円																																										
	建設費	493 百万円	一般資産被害抑止	159 百万円																																										
	維持管理費	百万円	人身被害抑止	38 百万円																																										
			公共土木施設等被害	13 百万円																																										
			その他※	474 百万円																																										
B/C			1.4																																											
(2) 整備内容と整備量					④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない																																									
①整備内容 砂防堰堤 2基 H=9.5m L=41.0m、H=9.0m L=31.0m					流域の規模、地形、地質等から判断して最も効果的である																																									
②着手年度 令和6年度 ③完成見込年度 令和15年度					⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない																																									
④総事業費 約620百万円 (国費310百万円(5/10)県費310百万円(5/10))					地形・地質及び流域の状況から土石流対策として最も効果的かつ経済的な砂防施設計画とした																																									
⑤年度別の整備内容 (事業費)					⑥環境負荷等への配慮 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない																																									
令和6年度	詳細設計・用地測量		40百万円		掘削法面等に緑化等を行い環境負荷に配慮																																									
令和7年度	用地取得・立木補償		20百万円		⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない																																									
令和8年度	砂防堰堤工事		70百万円		地元の要望に基づいており、地域の同意は得られている																																									
令和9年度	砂防堰堤工事		70百万円		総合評価 [貢献度ランク: a]																																									
令和10年度	砂防堰堤工事		70百万円																																											
令和11年度	砂防堰堤工事		70百万円																																											
令和12年度	砂防堰堤工事		70百万円																																											
令和13年度	砂防堰堤工事		70百万円																																											
令和14年度	砂防堰堤工事		70百万円																																											
令和15年度	砂防堰堤工事		70百万円																																											
※記載内容は見込みであり、確定したものではない。					(4) 事業位置図等 																																									
⑥既整備内容・期間・事業費																																														
既設砂防堰堤 3基 既設治山谷止め工 7基																																														

2. 添付資料シート



- 【凡例】
- 計画砂防堰堤
 - 将来計画砂防堰堤
 - 流域境界
 - 土砂災害警戒区域
 - 土砂災害特別警戒区域
 - ▲ 計画基準点
 - 既設砂防施設
 - ▼ 既設治山施設



- 【凡例】
- 計画砂防堰堤
 - 将来計画砂防堰堤
 - 流域境界
 - 土砂災害警戒区域
 - 土砂災害特別警戒区域
 - ▲ 計画基準点
 - 既設砂防施設
 - ▼ 既設治山施設

荒廃状況 写真①

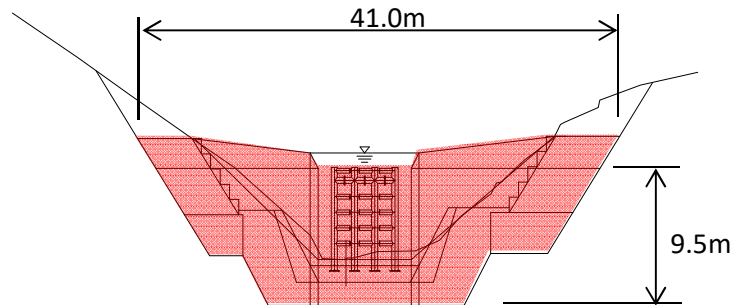


保全対象 写真②



一般国道 411号
(第一次緊急輸送道路)

正面図 (1号)



側面図 (1号)

